

トライアルセミナー開催！

【ムダ取り・応答曲面法】

開催日 2019年9月2日(月) 12:30~17:00

会場 新藤田ビル 11階 (大阪市北区堂島 2-4-27)

講義①：『現場のムダ取り実践』

～ 改善力・実践力を格段に向上させる体験型の研修～

現場の改善では、如何にムダを見つけ、ムダ取りを実現出来るか、改善の着眼と実践力が必要です。また、改善を面白いと感じ、積極的に取り組む人材の育成が重要です。20年間にわたる改善教育の研究と実践を基に、改善の面白さを伝える模擬演習による体験型の研修をご紹介します。

研修の中心となる演習では、ムダ取りのステップとして、①「現状の把握」、②「問題・課題の分析」、③「改善案・対策の検討と実施」、④「評価・標準化」、の4ステップを踏みながら、チームで協力しながら実際の改善に取り組みます。①「現状の把握」では、7つのムダ（動作、運搬、手待ち、つくり過ぎ、在庫、不良、加工に潜むムダ）への着眼方法を学びます。②「問題・課題の分析」では、ワークサンプリング法やビデオ分析により、作業の中から付加価値とムダを見分け、どのようにムダを洗い出すか、ムダの分析方法を学びます。③「改善案・対策の検討と実施」では、実際のラインを確認しながら、現地・現物で改善案を立案し実践します。④「標準化」では、標準作業の作り方や活用を学び、改善後の効率的な作業方法を作り上げ、改善を標準化する方法を検討します。このように模擬ラインの改善に取り組みながら、チームメンバーと協力して、生産性や効率・品質等のレベルを上げる実践力を習得し、また、改善の面白さを感じて、積極的に改善に取り組む意識や意欲を引き出す演習中心の体験型研修をご紹介します。



香川改善オフィス
代表

講義②：『応答曲面法の魅力・御利益』

～ 最少のコスト、最短の納期、最小の労力で実践する応答曲面法による最適化 ～

応答曲面法は、仕事の分野を超え、いろいろな場面で有効な手段であることが知られています。しかし、実際の活用状況は必ずしも十分であるとは言えません。業務活動の現場では、応答曲面法に必要な適切な実験の計画(実験計画法)がなされないまま、場当たりの実験に終始しているのが実情のようです。

実験計画法は、特性値を最も望ましい値にできる条件(最適条件)を求めることを主たるねらいとしますが、実務における状況に最も適う計画、あるいは考えられる種々の実験計画の中から、効率のよい計画、すなわち、実験数に対して得られる情報量の多い計画を選択することなども含まれます。

一般に、最適化という言葉は、ねらいとする目的に対して、最も適切に計画・設計・選択等をおこなうということで、既存製品の収率を最大にする製造条件へと改善したいとき、新製品の品質特性値を最良にしたいとき、不適合率を最小にしたいときなど、日常業務の中では、最適化への要求にしばしば直面します。生じた問題は最少のコスト、最短の納期、最小の労力で成功裏に解決したい、そのために考え出された種々の考え方や手法を最適化手法と呼びますが、その中心的な役割を果たすのが応答曲面法です。

業務のスピードアップ、経費節減、そして、業績のアップの3つを同時実現するのが実験計画法にもとづく応答曲面法による最適化です。本セミナーでは、応答曲面法の魅力・御利益を体験していただきます。



古二チ力
顧問

インターネットの情報もご覧ください！



<http://www.juse-osaka.com>

〒530-0003 大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル 11階



06-6341-4627 (TEL) / 06-6341-4615 (FAX)



juseosaka@juse.or.jp

プログラム

時間	内 容
12:25～12:30	事務連絡
12:30～14:00	講義① 『現場のムダ取り実践』 香川 博昭 氏 (香川改善オフィス 代表)
14:00～14:30	質疑応答・セミナー紹介
14:30～14:45	休 憩
14:45～16:30	講義② 『応答曲面法の魅力・御利益』 松本 哲夫 氏 (ユニチカ㈱ 顧問)
16:30～17:00	質疑応答・セミナー紹介

※ 都合により変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

- 開催日程：2019年 9月 2日(月) 12:30～17:00 (受付 12:00～)
- 会 場：新藤田ビル 11階 (大阪市北区堂島2-4-27)
- 定 員：各セミナー 40名 ※ 1社2名までのご参加に限ります。

FAX: 06-6341-4615

トライアルセミナー【ムダ取り・応答曲面法】 参加申込書

必要事項をご記入の上、FAX または郵送でご送付ください。E-mail でお申し込みされる場合は、下記事項を明記の上、上記「お問合せ先」のアドレスにお申込みください。お申込み後、「参加券」、「会場略図」等の必要書類をお送りします。

日科技連賛助会員No.

【参加者】 ※参加希望セミナーの【 】に、○印をご記入ください。

参加希望 セミナー	ふりがな 参加者名	記 載 欄	
ムダ取り 【 】		事業所名	
		部課・役職名	
		郵便番号	T E L
応答曲面 【 】		所在地	〒
		事業所名	
ムダ取り 【 】		部課・役職名	
		郵便番号	T E L
		所在地	〒

【連絡担当者】

会社名	<input type="text"/>		
事業所名	<input type="text"/>		
所属部課名	<input type="text"/>		
役職名	<input type="text"/>	氏 名	<input type="text"/>
所在地	〒 <input type="text"/>		
T E L	<input type="text"/>	F A X	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		